

第5回日本薬学教育学会大会 ワークショップ開催趣旨書

タイトル	TRY！事例を使った薬学倫理教育 ～ 四分割表の活用法 ～
オーガナイザー	1. 北里大学薬学部 教授 有田悦子 2. 東邦大学医学部 講師 中田亜希子
概要	<p>臨床の場では倫理的な問題が散見され、対峙した問題が複雑に込み入っていることは多々あります。臨床で倫理的問題に直面した時に使用する情報整理のツールはいくつか作成されており、その代表的なツールが「臨床倫理の四分割表（Jonsen らの四分割表）」です。医療者として倫理的問題に対応する際には、内容の正しさとプロセスの正しさを考慮する必要があります。内容の正しさを考えるには、複雑になっている情報を整理し、倫理原則や価値観の対立関係を把握することが不可欠です。そして、情報整理の際に同じツールを使うことができると、医療チーム等の多人数で倫理的問題に対応する際の話し合いも容易になります。</p> <p>ワークショップでは、「臨床倫理の四分割表」の使い方や教育の工夫などを共有し、薬剤師が臨床現場で直面する事例に四分割表を活用するグループワークを行います。簡便で、職種を超えて活用されている四分割表を、薬学の倫理教育や薬剤師の活動に取り入れてみませんか。</p>